



本日の
プログラム

「北海道いのちの電話の活動」市民運動としての 社会福祉法人北海道いのちの電話 理事長 南 槟子 氏

職業奉仕について 地区職業奉仕委員長 長田 正文 氏

ロータリーの目的(The Object of Rotary)は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること;

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること;

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

(RI定款第3条、標準RC定款第5条)

ロータリー歴の長い会員の方は「ロータリーの綱領」の方がなじみ深いのではないかでしょうか。2012年1月から「ロータリーの目的」と訳されております。最初に制定されたのは1910年で、全米16クラブの連合体として全国RC連合会が結成され「ロータリーの目的」が制定されました。原文は1951年から変わっておりません。The Object of Rotaryが単数であることに注目してください。目的は一つなのです。4項目の前文のように見える最初の文が実は本文で、ここにロータリーの目的が端的に表現されています。すなわち「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しそれを育むこと」がロータリーの目的です。後に続く4項目は、本文の目的を達成するためにロータリアンが如何に行動・実践すべきかが書かれており、いわば本文の補足条項と言ってもよいでしょう。

手続要覧 五大奉仕部門 職業奉仕

2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応える事が含まれる。

前段部分は今までの個人が行う職業奉仕、2016年の規定審議会でクラブが対外的活動として行う職業奉仕の実践

の形として追加されました。①自己の職業上の手腕を、②社会の問題やニーズに役立てるために、③クラブが開発したプロジェクトに応える――

会員の職業上の技術・経験・ノウハウ等を活用して、社会の問題やニーズに応えて役立てる。それをクラブのプロジェクトとして実施する。これもまた、職業で世の中に貢献し奉仕するということであり、クラブが行う対外的な職業奉仕の実践だということです。皆さんはこの規定審議会での決定はいかがお考えですか。2022年の手続要覧は職業奉仕に関する記載は五大奉仕の第二部門だけで淋しい限りです。ロータリーの目的の中で奉仕の理念という言葉が3カ所も出てまいります。又第2項の中でも奉仕の理念の言葉は出てきませんが、職業上の高い倫理基準を保ち、ロータリアン各自の職業を高潔なものとすること等は職業倫理を言っているのは明らかです。その事を考えると2016年以降の改正がありました。ロータリーはやはり職業奉仕はロータリーの基本であることは紛れもない事だと思います。

奉仕の理念は以前、奉仕の理想でした。奉仕の理想は「他人の事を思いやり、他人のために尽くすこと」「人に対してもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」+2つのモットーの4つの言葉を包含した意味と理解していますか?

五大奉仕の中の職業奉仕、ロータリーの目的の話をしてまいりましたが、職業奉仕の本質は何でしょうか?ロータリアン個人が、私の職業を通じて『奉仕の理念』を適用することは自分にとって何を意味するのか?という問い合わせ自ら応える事が出来るようになります。一度皆さんでこのことに関してフォーラム等開催し議論してみてはいかがでしょうか。職業奉仕の事がもっと身近に感じられると思います。

本日は卓話にお招きいただき有難うございました。皆様のロータリー活動の一助になれば幸いです。



■本日のロータリーソング

君が代、四つのテスト

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長:ゴードン R.マッキナリー



CREATE HOPE
in the WORLD